

山

まち

一般社団法人 京都府建築士会
「山とまちと木造建築」キックオフミーティング
木造建築

山とまちと木造建築の実務者による
本音リレートーク

2014 8/9(土)
13:30~16:30

主 催



一般社団法人 京都府建築士会
KYOTO SOCIETY OF ARCHITECTS & BUILDING ENGINEERS.

後 援

《50音順 一部 予定を含む》

(一社)京都建築設計監理協会 京都市域産材供給協会 (公財)京都市景観・まちづくりセンター 京都市森林組合 京都府建築家協同組合 (一社)京都府建築士事務所協会
京都府森林組合連合会 京都木材協同組合 近畿建築士会協議会 (公社)日本建築家協会 近畿支部 京都地域会 (公社)日本建築士会連合会

ひと・まち交流館 京都 ● 2F大会議室
河原町五条下る東側(河原町正面バス停前)



2014 「山とまちと木造建築」キックオフミーティング

8/9 (土)

13:30~16:30

12:45 受付開始

ひと・まち交流館 京都

2F大会議室

河原町五条下る東側(河原町正面バス停前)

TEL:075-354-8711

参加料: 無料

CPD認定: 3単位

問い合わせ:

(一社) 京都府建築士会・事務局

TEL 075-211-2857

contact@kyoto-kenchikushikai.jp

12:45 受付開始

13:00 開場

13:30 開会

00. キーノート	三井所 清典	公益社団法人 日本建築士会連合会 会長
01. 林業家	森下 武洋	京都北山丸太生産協同組合 理事長
02. 木材事業者	笹原 明雄	京都木材協同組合 副理事長
03. 木材コーディネーター	能口 秀一	京都府立林業大学 客員教授
04. 設計者	魚谷 繁礼	魚谷繁礼建築研究所 代表
05. 大工棟梁	木村 忠紀	株式会社 木村工務店 代表取締役
06. 住まい手	坂本 智生	平成の京町家 住まい手
07. ヘリテージマネージャー	永松 尚	京都市文化財マネージャー
08. まちづくり、まちおこしびと	大村 利和	NPO 天橋作事組 理事長
09. 取り組み-1 奈良	淵上 徳光	一般社団法人 奈良県建築士会 会長
10. 取り組み-2 島根	足立 正智	一般社団法人 島根県建築士会 会長
11. 取り組み-3 京都	高田 光雄	平成の京町家コンソーシアム 会長
12. キックオフスピーチ	衛藤 照夫	一般社団法人 京都府建築士会 会長

16:30 閉会

山と生きる日本

日本は、国土の2/3が森林、その約4割が人工林です。人工林では、下草刈り、枝打ち、間伐など、必要な手入れができなくなり、その保全が大きな課題となっています。一方、森林の持つ多面的機能(生物多様性保全、地球環境保全、土砂災害防止機能、文化的な面にいたるまで)の重要性が指摘されています。それらの機能を十分に発揮するための方法の一つが木材利用なのです。

昔も今も木造建築

現代を生きる私たちは、たとえば、茶の湯や華道を通して伝統的な木造建築に親しんできました。近現代においても、日本の気候風土に適した多様な木造建築が提案されてきました。さまざまな時代の異なる価値観の建築の共存を図る景観まちづくりの展開も期待されています。

現代木造建築のススメ

現代における木造建築の可能性を考えてみましょう。2010年に施行された公共建築木材利用促進法では、林業の発展と国内材の利用促進をうたい、低層公共建築物を可能な限り木造化し、内装等も木質化とすることが推奨されています。

世界的にも見直される木造建築

昨今の海外における新しい木造建築へのアプローチからも目が離せません。木造建築へのムーブメントを感じる今こそ、山とまちの関係、木の育て方と使い方、これからの木造建築とまちづくりなどを真剣に議論するべきではないでしょうか。

第60回建築士会全国大会「きょうと大会」に向けて、キックオフ

3年後の2017年に、全国の建築士が京都で一堂に会する大会が行われます。その開催テーマを探るキックオフとして、「山とまちと木造建築」に携わる様々な方たちをお招きし、キーワードを手渡しリレー形式で、それぞれの立場からのお話を伺う機会を作りました。ホンネトークを期待しています。

一般社団法人 京都府建築士会・事務局 FAX 075-255-6077 E-MAIL contact@kyoto-kenchikushikai.jp

お申し込みは
7月末日迄に
FAX または
メールにて

ふりがな	E-mail またはTEL
お名前	お仕事、または所属

